

## カリキュラム表(2008年用)

項目	教科目	概要
一般教養	オーラルコミュニケーション	コミュニケーションを円滑にかつ効果的に行う上で必要な基礎知識や技術を学びます。
	一般接遇マナー	基本姿勢、ビジネスマナー、葬祭マナー、など幅広い接遇マナー実習と心得を学びます。
葬祭学	葬儀概論	葬送の歴史の変遷、意義、宗教宗派、葬祭に関わる手続きなどを学びます。
	葬儀マナー	故人様と接する場合のマナー、またご遺族への説明時における葬儀担当者としての心構えや言動について学びます。
	グリーフサポート	人の悲しみの構造を心理学的見地から学び、死の悲嘆を癒す心理学的技法を学びます。
エンバーミング	葬儀科学概論	エンバーミングに必要な人間の死を中心にした基礎的医学を学びます。
	公衆衛生	死後の体の変化やターミナルケアおよび各感染症について学びます。
	解剖学	エンバーミングを行う上で最も重要な心臓血管系を中心に、身体の構造と機能、体表解剖も含めて学びます。
	微生物学	公衆衛生の見地およびエンバーミングの観点から必要な微生物学についての知識を学びます。病理学を理解する上で不可欠な微生物についての知識・理論を学びます。
	病理学	エンバーミングを行う上で必要な病理学の知識、特に病気の進行が与えるエンバーミングへの影響について学びます。また、病理の基礎としての微生物学も合わせて学びます。
	エンバーミング化学	エンバーミングを行う上で不可欠な薬品について化学的な知識を学びます。
	修復学	ご遺体によっては、修復が必要な場合があります。その際に、ご遺族がより良いお別れができるように修復を施すために必要な技術・理論を学びます。
	エンバーミング理論	エンバーミングについてその歴史的な観点から実際にエンバーミングを行う上で必要な技術、その理論について具体的かつ実践的に学びます。
	エンバーミング関係法規	エンバーミングを日本で実施する上で、理解する必要のある法律について学びます。
実習	葬儀実習	葬儀概論で学習した葬祭・儀式を実際の葬儀の現場を見学し、営業拠点で実際に働く葬儀担当者を通して、葬儀・儀式を行う上で、不可欠なプロとしての職業倫理感や、お客様に対する接し方など葬儀に関しての全般的なことについて学、びさらに顧客のニーズを引き出し、満足のゆくお別れを実現するために必要な知識を学びます。
	エンバーミング実習	エンバーミングの実務を実際の現場に出て、エンパーマーの助手として実務に従事することでこれまでに学んできた知識や技術の更なる向上を図ってゆきます。
	同行実習	エンバーミング後、ご遺体に同行し、メイク直しも経験する。
	化粧品学・着付け実習	エンパーマーに必要な化粧品や着付けについての知識・技術を身に付けます。
	修復学実習	修復術の理論に基づき、その基礎技術の更なる向上を図ります。
	湯灌見学実習	湯灌を見学し、遺族・故人への配慮を学ぶ。
卒業論文	エンパーミングに関するテーマを取り上げ、論文を作成します。講師の指導を受けながら、各自で決定し、取り組みます。	

(内容については一部変更もあります)